

# NEWS RELEASE

## POLA MUSEUM ANNEX

2011年5月9日

### インタラクティブアーティスト松尾高弘 東京で初の大型個展 世界最大規模のデザインの祭典 ミラノサローネに発表された作品を展示

ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座1丁目)では「松尾高弘 インタラクティブアート展 - LIGHT EMOTION -」を2011年6月5日(日)から7月10日(日)まで開催します。松尾高弘氏は映像や光で作品を表現し、さらに作品と鑑賞者の動きを連動させるインタラクティブ(双方向性)アーティストです。その活動は国内だけにとどまらず、イタリアで開催されるミラノサローネ\*に参加するなど国際的に活躍しています。

今回はそのミラノサローネにおいて2009年に発表された作品「Aquatic Colors」を展示します。深海を思わせる暗い空間の中で、透過性スクリーンに鑑賞者が手や身体を近づけるとクラゲの群が連鎖的に発光し、共鳴するかのようにつづいてくる作品です。会場では雨を題材にした新作「White Rain」も併せて発表します。

松尾高弘氏が作り出す色彩とコントラストで構成される繊細な光のインスタレーションは、現実と非現実が重なり合い、鑑賞者を新たな世界へと誘います。

また、若手アーティストの作品を紹介する場としても活用されているポーラ銀座ビル1階のウィンドウにて、ギャラリーでの展示と合わせて、松尾氏デザインによるディスプレイ「Aurora」を展開します。太陽光とLED照明、風によって刻々と光の表情が変化する空間です。1階のウィンドウと3階ギャラリーで連動した松尾氏の世界観をお楽しみ下さい。

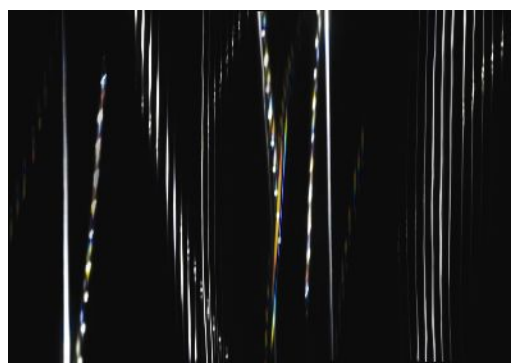
#### ※ ミラノサローネ

毎年4月にミラノで開催され、入場者は6日間の会期で約30万人にもものぼる世界最大規模のデザインの祭典です。各国のメーカーも数多く参加し、新しいデザインや新製品を発表する機会として、世界中のジャーナリストやバイヤーが注目するイベントです。



「Aquatic Colors」2009年

鑑賞者の身体の動きに反応してクラゲが発光して近づいている様子



「White Rain」2011年

(※写真はイメージ)

※無断転用を禁ず

#### 【リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス 広報・IR TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】 ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-3563-5501

## || 展覧会概要 ||

展覧会名	松尾高弘 インタラクティブアート展 - LIGHT EMOTION -
会 期	2011年6月5日(日) - 7月10日(日)【36日間】*会期中無休
会 場	ポーラ ミュージアム アネックス 〒104-0061 中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 3階
アクセス	東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ 東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分 JR 有楽町駅 京橋口改札口徒歩5分
主 催	株式会社ポーラ・オルビス ホールディングス
特別協力	カラーキネティクス・ジャパン株式会社
開館時間	11:00 - 20:00 (入場は19:30まで) ※状況により閉館時間が変更となる場合がございます。
入 場 料	無料

## || 作家コメント ||

展覧会では、「空間・光・人」の関係性を、2つの作品を通して表現します。  
映像インスタレーション「Aquatic Colors」では、緻密な映像やアルゴリズムによって、生命感あふれる光の有機的空間を作り出します。また新作「White Rain」では、LEDを用いて、集合体としての光の振る舞いから生まれる無限性や光そのものの美しさに焦点を当てたインスタレーションを展開します。そこに共通するのは、自然や生命など人間の知覚に作用する、インタラクティブ=相互性の原初的な感覚です。光を通して描く新しい世界をぜひ体験してください。

松尾 高弘

## || 過去の作品 ||



「Flowings」2010年



「Phantasm」2006年



「Noctiluca」2011年

## || 作家プロフィール ||

松尾 高弘 (まつお たかひろ) インタラクティブアーティスト

1979年福岡県生まれ / 九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科修了

身体動作、映像、照明、インタラクションを空間で融合させる光のインスタレーションを制作。自然界の現象や法則性、イメージーションを光の表現に取り入れ、身体や感覚に直接訴えかけるような作品を展開している。映像からプログラミングまでの空間構成を一貫して行ない、展覧会プロデュースや商業空間のデザイン演出、文化施設の常設展示などを幅広く手がけている。

<http://www.monoscape.jp>



### ■ 主なプロジェクト

2010年 瀬戸内国際芸術祭 2010 連携イベント「光の海へ」(日本)

2009年 Universo Electronico (スペイン)

ミラノサローネ「CANON NEOREAL」(イタリア)

2008年 SIGGRAPH2008 - Evolve - (アメリカ)

ソウル国際メディアアートビエンナーレ - Turn and Widen - (韓国)

FILE2008 - Million Pixels - (ブラジル)

2007年 Shanghai eArts Festival - Digital Art and Magic Moments - (中国)

### ■ 主な受賞

2008年 Laval Virtual Awards 2008 Prix Emerging Technologies (フランス)

2007年 文化庁メディア芸術祭 2007 アート部門 一般推薦作品選出

2006年 アジアデジタルアート大賞 2006 優秀賞

2003年 文化庁メディア芸術祭 2003 学生CGコンテスト グランプリ